

暴風災害発生

4月4日の明け方から、低気圧が北日本を通過した影響を受け、町の東部地域を中心に風速50メートルを超える暴風が吹き荒れました。

これにより、町内では家屋の屋根が飛ばされるなどの住宅被害や、車両横転事故による人的被害、町内全域に及ぶ停電、また、国道道が倒木の影響で一時全区間通行規制を受け、町が孤立に近い状態になるなどの被害が発生しました。

町は災害対策本部を設置し、町消防団や白石消防署七ヶ宿出張所、東北電力白石営業所ほか関係各所と協力して被害状況の巡視や発電機等の手配、倒木の伐採や広報車による停電広報を行うなどの対策を行いました。それにより同日中に通行止めは解除、一部地域を除いて停電も復旧することができました



- ① 飛ばされた屋根が道路に落下
- ② 町内各所で倒木が発生。かなりの数の木々がなぎ倒されました
- ③ 消防団員が力を合わせ、断線を防ぐために電線に絡まったトタンを押さえました
- ④ 暴風により20ヶ所以上の電気設備が被害を受けました
- ⑤ 倒木により各所で道がふさがれました

が、予想以上の被害により停電復旧の見通しを把握できなかつたり、町内に気象観測装置(アメダス)が設置されていないことから正確な気象情報が得られない等の課題も上がりました。

町は、仙台管区気象台にアメダスの設置を申し入れるなどの対策を立てていく方針です。

◆被害の概要

- ・住宅 32棟 (横川11、大原2、関17、滑津2)
- ・非住宅 57棟 (横川9、長老5、関27、滑津8、峠田4、湯原1、干蒲3)
- ・公共施設 4棟 (ありや、長老公民館、横川旧ポンプ庫、防災無線中継局)
- ・人的被害 1名 (西材木岩トンネル車両横転事故)
- ・避難者 1名 (住宅の一部損壊による避難者)

〈庁舎自家発電設備が起動〉

3月に完成した役場庁舎の自家発電設備が、今回の暴風被害による停電と同時に起動し、庁舎の電気が確保され、早速その効果が発揮されました。



◎お問い合わせ 総務課 (☎37-2111 担当:秋葉)

Congratulations

祝 ご入所・ご入学
おめでとうございます

関保 保育所入所式

4月3日、保育所の統合により新たなスタートを迎えた関保育所に元気な仲間が加わりました。5名の新入児童と、湯原保育所に入所していた4名の仲間たちです。

子どもたちは新しい仲間が増えてとても嬉しそうな笑顔を見せていました。



小・中 学校入学式

4月9日には関、湯原小学校で入学式が行われました。今年入学したのは関小学校6名、湯原小学校1名の子どもたちです。新入生たちは新たな一歩に期待と不安を抱きながらも、上級生の言葉に励まされ、式の終わりにはその表情も凜としていました。

また、同日には七ヶ宿中学校の入学式が行われ、13名の生徒が真新しい制服に身を包み、入学しました。

新入生を代表して岡隼吾君が、「皆で力と心を合わせて頑張り、七ヶ宿中学校の校訓である“克己”に恥じぬよう約束します」と、決意を發表しました。

